

評価結果のまとめ

都道府県名	京都府	市町村名	京丹後市	地域再生計画名	京丹後市「豊かな自然環境の町」再生計画
計画期間	平成17年度～平成21年度	交付金交付期間	平成17年度～平成21年度		

1. 事業の実施状況	当初計画どおり実施した事業		公共下水道事業(網野処理区、久美浜処理区) 平成17年度～平成21年度 浄化槽設置補助事業【個人型】平成17年度～平成21年度(集合処理計画区域外) 【市町村設置型】平成17年度～平成21年度(集合処理計画区域)									
2. 地域再生計画に記載した数値目標の達成状況	指 標				従前値(%)		現在値(%)			効果発現要因		
					基準年度		基準年度 事後評価			総合所見		
	指標 1	汚水処理人口普及率を47%から70%に向上			47	平成16年度	70	平成21年度	62	汚水処理施設整備交付金の活用により、公共下水道事業及び浄化槽設置補助事業の効果的な整備を進めてきたが、汚水処理人口普及率は目標数値を8ポイント下回った。		
3. その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指 標				単位	計画値		実績値		事後評価	効果発現要因	
											総合所見	
	その他の数値指標1	公共下水道整備延長(網野処理区)			m	12,800		13,799		○	工事の進捗が早く予定以上に整備することが出来た。	
	その他の数値指標2	公共下水道整備延長(久美浜処理区)			m	10,200		9,625		○	公共下水道事業整備延長は、計画値を下回ったものの達成率は96%であり、ほぼ計画通りである。	
	その他の数値指標3	浄化槽設置基数	個人設置型	5人槽	基	56		64		○	不景気で住宅投資が下落傾向の中で、計画設置数に対する実績は82.2%で、計画を若干下回った。	
				7人槽		255		195				
				10人槽		32		23				
				合計		343		282				
		市町村設置型	5人槽	23		28		△	平成20年度から集合処理区域を除く市内全域を市町村設置型へ切り替えたが、PR不足と不景気の影響もあり計画に対して66.3%の整備率となった。			
			7人槽	165		104						
10～40人槽			58			31						
合計			246			163						
その他の数値指標4	汚水処理人口			人	45,622		38,196		△	人口減少と不景気が重なり住宅投資が落ち込んだため、浄化槽設置件数が減少、汚水処理計画人口に対する実績は84%で計画を若干下回った。		
4. 実施過程の評価	指 標	整備延長(m)		浄化槽設置基数(基)		汚水処理人口(人)		汚水処理人口普及率(%)		実施状況の検証		
		計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施			
	平成17年度	4,590	4,576	132	132	33,863	32,598	52	51	初年度は、ほぼ計画通りの進捗がえられた。		
	平成18年度	2,410	1,864	86	65	36,803	34,130	56	54	久美浜処理区では、人口密集地では無い地区の整備のため処理人口は伸びていない。個人型浄化槽の設置では、不景気の影響から計画を下回った。		
	平成19年度	3,640	4,557	83	82	39,743	34,850	61	55	公共下水道管路整備では計画通りの進捗がえられたが、久美浜処理区では人口密集地では無い地区の整備のため処理人口は計画を下回った。		
	平成20年度	5,900	8,700	144	102	42,683	36,203	65	58	前年度の計画変更により市町村設置型浄化槽エリアの拡大を図り、普及率向上のため予算額を増額して面整備に取組んだがPR不足等から計画を下回った。		
	平成21年度	6,460	3,727	144	64	45,622	38,196	70	62	公共下水道整備延長については、計画を若干上回ったがエリア内に人口密集地域で無い部分が含まれたこと、市町村設置型浄化槽が計画を大きく下回ったこともあり、汚水処理人口普及率は計画70%に対して62%までしか伸びなかった。		
	合 計	23,000	23,424	589	445							
5. 総合評価と今後の方策	・汚水処理施設整備交付金の活用により、公共下水道事業の効率的な整備を進め概ね達成することが出来た。しかし、エリア内に一部人口密集区域で無い部分が含まれており、普及率では計画を若干下回った。浄化槽設置補助事業の内、市設置型浄化槽については、平成20年度からエリア拡大を図ったがPR不足もあり計画を達成することが出来なかった。その結果、平成21年度末汚水処理人口普及率は62%と目標値には8ポイント届かなかった。 ・今後も財政状況を踏まえ効率的な整備拡充を図っていく。											